

## 【ルカの福音書 2章 10-12節】

- 10 御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。  
見なさい。私は、この民全体に与えられる、大きな喜びを告げ知らせます。
- 11 今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになりました。  
この方こそ主キリストです。
- 12 あなたがたは、布にくるまって飼葉桶に寝ているみどりごを見つけます。  
それが、あなたがたのためのしるしです。」
- 

『救い主が生まれた』（ルカの福音書 2章 10-12節）2021.12.19.

＜はじめに＞ クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝う時ですが、世にいう生誕祭とは異なります。誕生したイエスが成長して、やがて救い主になったのではありません。聖書は「救い主がお生まれになりました」(11)と言います。イエスは生まれたときから救い主です。

### I 人は救い主を求めている

#### ①救い主が待ち望まれる

人間社会は常に悩ましい問題課題に取り囲まれて喘ぎ苦しんでいます。それが救い主への期待と叫びとなります。それに応えようと立ち上がり、彼らの支持を得る者が、この世を変革するヒーロー/ヒロインとなります。時代は常にこのような救い主を求めています。

#### ②理想の救い主

人々が救い主に何を求めているでしょう。卓越した能力をもって問題課題を超越する圧倒的な勝利者でしょうか。弱点など何一つ無い完成された姿をもって私たちの前に現れ、それが永続するならば、どんなにか願わしいことでしょう。

#### ③夢のまた夢

「彼こそ私たちの救い主」と見られた者は、歴史上に各所に現れました。しかし、それはみな局所的、一時的、限定的で不完全な存在で、みな去って行きました。私たち人間が待ち望む完全な救い主の登場など、決して実現しない空しい幻想なのでしょうか。

### II 神は救い主を与えられる

#### ①救い主が生まれた！(11)

約2千年前、主の使いが現れてこの一大スクープを告げます。人類歴史の中に、すべての人のために救い主を、神が与えられました。「この方こそ」人々が待望した真の救い主です。「救い主が現れた」ではなく、「救い主が生まれた」とは、どういうことなのでしょう。

#### ②飼葉桶に寝ているみどりご(12)

救い主は完成された成人ではなくみどりごとして現れました。一番無力で弱く、だれよりもケアを必要とする存在ですが、いのちに満ち、成長と変化が期待でき、愛を引き出させる存在です。救いは競って獲得保持する立場ではなく、救いを与える神との親子関係です。

#### ③大きな喜びの知らせ(10)

神は、ご自身の約束どおりに、無条件で「この民全体(all the people)」に救い主を与えられました。救い主イエス・キリストの誕生はこの上ない喜びで、世界中が祝うのも当然です。飼葉桶に眠るみどりごイエスに、この喜びが込められています。

＜おわりに＞ 「あなたがたは、布にくるまって飼葉桶に寝ているみどりごを見つけます。それがあなたがたのためのしるしです」(12)。クリスマスを祝うとは、救い主イエスを見つけることです。救い主のいのちと神の無限の可能性は、見つけたその人のものとなります。(H.M.)